

表 カキ県推奨品種の生育状況（2025年）

品種名	種類	台木	樹齢	調査年度	展葉期 (月日)	開花期		収穫期		収量 (kg/樹)	果実重 (g)	果皮色 ²⁾			糖度 (Brix%)		硬度 (kg)	含核数	へたすき ⁴⁾	備考
						始期	盛期	始期	盛期			果頂部	赤道部	果底部	果汁	除タンニン ³⁾				
刀根早生	完全渋	共台	高23	2025	4/9	5/19	5/23	9/29	10/9	43	217	4.3	3.8	3.8	19.1	15.8	1.9	0.0	0.0	・葉色淡く、樹勢弱い ・奇形果の発生多い
			高22	2024	4/11	5/20	5/23	10/7	10/15	51	234	5.4	4.7	4.3	18.9	13.1	2.3	0.0	0.0	
			平年値 ¹⁾	4/9	5/21	5/23	10/1	10/7	65	224	5.4	4.7	4.1	18.1	14.4	1.8	0.1	0.1		
平核無	完全渋	共台	25	2025	4/10	5/20	5/23	10/23	10/29	144	301	5.1	4.5	4.8	18.0	14.8	1.9	0.0	0.0	・奇形果の発生多い
			24	2024	4/12	5/20	5/23	10/25	11/1	194	321	5.0	4.2	4.8	17.3	14.6	2.4	0.0	0.0	
			平年値	4/9	5/21	5/23	10/22	10/28	202	280	5.4	4.8	4.6	17.3	14.1	1.8	0.0	0.0		
三社	完全渋	共台	41	2025	4/11	5/23	5/27	10/28	11/3	66	351	5.2	3.1	2.6	19.7	14.8	2.0	3.2	0.0	・へた先端部に褐変症状 ・果頂軟化は少 ・フジコナカガラムシによる汚損果が多い
			40	2024	4/15	5/23	5/26	10/31	11/7	94	346	6.4	3.7	3.4	18.5	13.8	2.0	2.6	0.0	
			平年値	4/11	5/24	5/26	11/1	11/7	80	334	5.8	4.3	3.6	20.3	16.1	1.7	2.7	0.2		
水島2号	不完全甘	不明	高31	2025	4/8	5/20	5/23	10/14	10/23	32	232	4.1	4.0	3.9	16.1	-	2.0	4.1	0.0	・へた先端部に褐変症状 ・フジコナカガラムシによる汚損果が多い ・すべての果実で渋が残る
			高30	2024	4/11	5/20	5/23	10/18	10/21	55	278	3.6	4.3	4.4	15.6	-	2.4	5.0	1.5	
			平年値	4/9	5/22	5/25	10/17	10/24	74	279	4.5	4.5	4.5	16.0	-	1.9	4.6	0.8		

1) 2015～2024年の10か年の平均値

2) 「刀根早生」、「平核無」が平核無用カラーチャート、「水島2号」、「三社」は富有用カラーチャートを利用

3) 除タンニン後の糖度の測定には、果汁に同量の5%PEG溶液を添加し、かくはん後の上澄み液を用いた。(除タンニン糖度(%)) = (測定値 - ブランク値) × 2

4) 0: 無、1: 外観からは判定できない程度(微)、2: 外観から少し見える又はへたすきによる色むらがあるもののうち、優品として出荷できるもの(中)、3: はっきりとしたへたすきがあり、良品又は格外と判断されるもの